

顛末書

会議の名称	北部地区小学校統合準備委員会 第6回通学・安全部会
日時	平成30年2月13日(火) 午後6時30分～午後7時30分
会場	北部公民館1階会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・出席委員13名 池田信一、小林妙子、山崎麻希、長張むつ美、鈴木紀代子、須藤賢司、岩下定秀、武田利彦、佐藤嘉男、宮澤和三、宮澤俊樹、松井真由美、綿貫京子 ・事務局職員 小林学校教育課長、阿藤学校教育課長補佐兼総務係長、久保施設係長、田中副主幹、池田指導主事
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 部会長あいさつ 3 会議事項 (1) 通学方法等について →公共交通機関の活用について調査・検討した。 4 その他 5 閉会
主な質問・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ●学校の授業が15時15分に終わる。15時20分は教室を出れる時間なのか、あまり時間がないと子ども達はあわてて危ないのではないのか、長電が発車時刻を合わせてくれないのか。 ●平岡小学校からバス停まで徒歩10分で本当に行けるのか。 ●長期休み前に大荷物を持ってバスに乗り込むのはとても大変、バス停には防犯カメラはないのか、乗り残しなどないか防犯カメラで確認するのはどうか ●長丘小の出発時間は早すぎないか。 ●職員の勤務時間もあるので、朝は地域の方や臨時職員にも協力してもらいたい。 ●通常、柳沢で降りる子どもは倭小まで乗ってきてはいけないのか。 ●平岡の駐車場には雨除けなどできる予定なのか(バス停)。 ●バスに乗り遅れた場合の対応について、最寄りのバス停に民家はあるのか。 ●バスに朝は乗るけど、帰りは乗らない、今日は乗るけど明日は乗らないなどのパターンが出てくると困る。なるべく無くしてほしい ●湯本工務店のところは、新しく信号機は設置されるのか、旧道は厳しいのか。 ●兄弟で低学年と高学年で別れる場合、一緒には通学できないのか、区切ってしまうと保護者の送迎などにも影響がでるのではないのか。 ●公共バスとスクールバス両方にバス当番がつかなければならないのか。
今回のまとめと次回 の検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ●児童の体力づくりの面や交通用具による時間的制約を受けない徒歩通学を基本に検討してきたなか、交通用具のスクールバスの他、公共交通機関を利用することを確認した。また、今後はいくつかの課題の調整等をしながら進めることとした。